

1/18 令和8年三春だるま市

今年の希望の一字は「悠」

大町おまつり道路において、新春の恒例行事「三春だるま市」を開催しました。当日は大町太鼓保存会の皆さんによる「三春太鼓」、高柴デコ屋敷の皆さんによる「ひょっとこ祝い踊り」が披露され、だるまを買い求める多くの方で賑わいました。

また、三春交流館「まほら」では、玄侑宗久氏により揮毫（きごう）された七言の句第三句、昨年の「快（こころよい）」に続く三文字目となる「希望の一字入り特大だるま」を披露・展示しました。

今年の一文字「悠（ゆう）」

本来この文字は、みそぎによって身心が清められ、心がゆったり落ち着いた状態を意味する。みそぎは独りで行なうものゆえ、「悠雲」といえば「はぐれ雲」だ。孤独に堪える精神あってこそ「悠々自適」は適う。人間は群れる生き物でもあるが、同時に孤独に生きて死ぬ存在でもある。群れどうしの争いは、猿に任せておけばいい。

玄侑宗久



希望の一字は玄侑宗久氏に揮毫いただきました



一文字だるまが披露されました

